

平成 20 年度後期・岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	法政理論、比較国際法政、 公共法政、司法政策、 地域公共政策コース
専門科目	政治過程論

(1) 今日では、どの先進国においても政党が政治的に重要な役割を果たしている。すなわち、議院内閣制を採用する国においては、議会で議席の過半数を占める政党ないしは政党の連合が政権に着き、アメリカのような大統領制の国においても、大統領選挙は政党間の競争を通じて行われる。そこで、政党はどのような役割を果たし、その組織的特徴からどのように分類できるかについて論じ、ついで主な国における政党制（政党システム）について説明しなさい。

(2) 今日の先進国においては、政府は複雑で多様な政策を展開しているが、それぞれの政策が形成されるプロセスは意外に複雑である。そこで、合理的な政策形成という考え方に対する批判という観点から政策形成に関するさまざまな理論モデルについて論じなさい。そのさい、個人レベルの政策決定過程と組織レベルの政策決定過程の違いについても説明を加えなさい。

以上